

政府の大企業本位の景気対策や、企業の「田高ガマン」路線がいまほど根本的な転換を迫られてゐるときはない。

「質上げ自粛宣言」をいう官田力はダウンし、構造的な黒字減らしになる。②田切り上げ外圧は弱まり、巻添への他産業が救われる。③労働者は大幅賃上げで潤い、本格的な下からの景気回復のともなる。

高賃金・高福祉への転換こそ、働く者も企業も救われ、世界を通じて賃危機やスタグフレーションから立ち直らせる機関車役を果たすことにもなる。